

区政をきく(一般質問)

第3回定例会で、各会派から10名の議員が、区政全般にわたり一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。



石田 慎吾 議員 (民主)

品川空港の国際化

①羽田空港の国際化は、外国の方々に品川に引き寄せらるきっかけになる。観光客を取り込むために、観光協会や観光に携わる企業等との協働が必要では。②観光案内拠点について整備支援の現況は。③羽田空港内に整備しては。④観光マップの作成の現況は。⑤区内案内標識の設置の現況は。⑥商店街との協働で、外国人向けのお知らせなどを作成しては。⑦災害時の避難所においてシャワー室の設置を。⑧冷暖房設備の充実を。⑨潤いや安らぎを感じる風景をつくることにより、水辺の新たな魅力をつくり出しては。⑩7月から景観行政団体になったがメリットは。景観計画は区全域に網をかけるのか。⑨区独自の景観計画を策定するが進め方は。⑩景観法に基づく届出先が区になるが、専門家等の人員配置は。

①観光に携わる企業等と密接な連携のもと、観光アクションプランを推進してきた。②品川宿交流館を開設した。③大型PRビジョンなどを活用し、品川の観光を発信する。④しながわ観光ガイドマップを作成し、観光協会などで販売を開始している。⑤18基の設置が完了し20基の設置に向け調整を進めている。⑥必要な支援を図る。⑦公共浴場への給水等の確保により、区民の入浴が可能となるよう支援する。⑧学校の教室には設置が完了しており活用する。⑨今後も水辺を活用した空間を増やしていけるよう、商業や観光などの観点で検討する。⑩区内全域を対象にし、地域の特色に合わせた景観づくりを進めることができる。

①精神疾患を公教育の中で教えていく必要があると考える。②研修等を通じて、教員の精神疾患に対する認識を深めては。③高齢の親と同居している本人とその家族の支援策の確立が必要と考える。④精神障がい者支援と自殺防止対策を合わせて考えていくことも必要では。⑤身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者の雇用の割合は。⑥精神障がい者の雇用の創出により、親亡き後の支援にもつながるのでは。⑦重い精神障がいを持つ人々が地域で自分らしく生活できるよう、包括型地域生活支援プログラムACTを導入しては。

①歳入の減少や施策の実施に伴う歳出の増加に対応して財政をどのように整えるのか。②700億円を超える基金をどのように活かすのか。③起債の組み立ては。④総額を減額する予算も考えられるのでは。⑤借上型区民住宅298戸と建設型区民住宅758戸が全戸ふさがった場合の収入は。⑥借上型で53戸、建設型では30戸があることとなっているが収入の減額は。⑦18戸のうち3戸しか収入がない区民住宅もある。対応策を考えておく必要があると考える。

①地域複合施設との一体型小中一貫校である豊葉の杜学園では、校舎の高さなどの考え方について子どもたちにとっての環境を設計者はどのようにとらえ、教育委員会と意見を交わしたのか。②現在の設計事務所を選定した理由は。

①仕事をされる人たちにとても便利になり、高齢者にとっても家に閉じこもらずに表に出て楽しみを増やすことができ、区役所や病院等に行くにも便利になるコミュニティバスの導入をしては。

①防災まちづくり事業部長 事業効果が期待できず、慎重な検討が必要だ。バス事業者など関係機関との連携を図りながら利便性の高い交通環境づくりを推進する。

①仕事をされる人たちにとても便利になり、高齢者にとっても家に閉じこもらずに表に出て楽しみを増やすことができ、区役所や病院等に行くにも便利になるコミュニティバスの導入をしては。

①仕事をされる人たちにとても便利になり、高齢者にとっても家に閉じこもらずに表に出て楽しみを増やすことができ、区役所や病院等に行くにも便利になるコミュニティバスの導入をしては。

○・・・賛成、×・・・反対、欠・・・欠席

()内は所属議員数 ※数字は議員数

精神障がい者支援について

品川に活気を呼ぶコミュニティバスの導入について

防災まちづくり事業部長

健康福祉事業部長

企画部長



林 宏 議員 (自民)

2期目を迎えた濱野区政について

⑤平成21年11月、厚生労働省の報道発表では全国で3障害者の雇用人数は約33万2千人で、身体障害者が80.6%、知的障害者は17.1%、精神障害者は2.3%だ。⑥就労の実践例を積み上げの中で、体制を構築する。⑦専門医師等の人材と福祉資源が不可欠であり、将来の課題だ。

事務事業評価をスタートした。きめ細かな取り組みを通して万全を期していく。②有効に活用し、区民サービスの向上を図る。③後年度負担の心配がないケースを除き、極力抑制する。④状況の変化に応じて柔軟に伸縮させる必要があると認識する。⑤平成21年度の使用料収入の想定は、借上型で年間約4億9千万円、建設型では約11億8千万円だ。⑥減収は借上型で年間約6千300万円、建設型で約4千500万円だ。⑦空き家の多い借上型を対象に、フラット家賃化等の議案を提出した。

他の設計事務所との複合施設としての特徴の違いは。③修学旅行への屋上からの見送りやお迎えについての校舎の考え方など、学校の様々な活動や行事については設計者の思いやりが皆無であると考えられる。現在の教育環境を超える、子どもたちにとってよりよい環境を創造できるのか。④杜松小学校の移転後の跡地に特別養護老人ホームを考へては。⑤荏原第四中学校の移転後の跡地の活用方法は。⑥学校の避難所機能について、工事中も対応策は。⑦東急下神明駅のエレベーターの設置について、区のかかわりは。⑧環境への配慮として、移設が難しい老木を後世に活用しては。⑨品川用水について触れられていない。文化・歴史をないがしろにされたくないが。

③伝統ある学校行事の継承を図れるよう十分に検討した。④伐採を余儀なくされている樹木については活用を検討している。⑤取り扱いは関係者と協議する。

④平成26年度を目途に既存校舎を改修して、小規模な特別養護老人ホームを中心とした高齢者施設および地域利用施設として活用する案をまとめた。⑤私立青稜高校より校舎の老朽建てかえに伴う仮移転先として一時的に借用したいとの申し出があり、協力する。⑥平成23年度からは大間窪小学校と荏原第三中学校の校舎解体工事が始まり、両学校を避難所として豊葉の杜学園が開校するまでの間は、大間窪小学校の仮設校舎を避難所とする方向などだ。

意見の分かれた議案(平成22年第3回定例会)

件名	自民(12)	公明(8)	共産(6)	民主(6)	無会(2)	ネット(2)	無所属(1)	議決結果
大崎駅西口南地区関連歩行者デッキ整備工事委託契約	○	○	×	○	○	○	欠	可決
区立学校設置条例	○	○	×	○	○	○	欠	可決
平成21年度一般会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	欠	可決
平成21年度国民健康保険事業会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	欠	可決
平成21年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	欠	可決
平成21年度介護保険特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	欠	可決
尖閣諸島沖における中国漁船と海上保安庁巡視船衝突事件における政府の対応に関する意見書	○	○	○	×	※2	○	欠	可決

○・・・賛成、×・・・反対、欠・・・欠席

()内は所属議員数 ※数字は議員数